

中部大学民族資料博物館2025年度特別講座

「古典絵画」 受講生作品展

— 古典技法の現代作品への応用

2026.3.19[木]—5.29[金]

中部大学民族資料博物館 シルクロード室他

※5/27(水)10:00より会場で指導講師による講評会を行います
指導講師:下川 辰彦 氏(日本美術院特待)



下川辰彦



2025年度特別講座「古典絵画」受講生作品展

2026年3月19日(木)～5月29日(金)

民族資料博物館 シルクロード室他 〈入場無料〉

＊5月27日(水)10:00より指導講師による作品講評会

指導講師: 下川 辰彦氏 (日本美術院特待)

中部大学民族資料博物館の特別講座「古典絵画」は、
日本画の実技制作を通じて古典絵画の材料や伝統技法を
学びながら、現代作品の制作をすすめる連続講座です。

大学博物館より地域の皆様へ生涯学習の場を
提案する試みを継続して行っています。

2025年度の課題テーマは、古典絵画の技法を
現代の創作作品への応用として、

伝統的な岩絵具や金銀箔などを用いて
表現の幅を広げていく工夫を学びました。

1年間にわたる制作の成果をご報告いたします。



JR神領駅北口〔中部大学バスの切ば〕より直通で約10分